

わたしたちの 働きかた 2018

働き方改革通信
平成30年5月21日

発行：長野県教育委員会
(義務教育課)

市町村教委、PTA、県教委 三者の代表者による 学校における働き方改革推進会議

が開催されました

この「推進会議」は、長野県のすべての学校、すべての教室で質の高い授業を実現するため、学校における働き方改革を加速する“推進エンジン”のような会議です。

5月15日（火）に開催された第1回推進会議では、昨年11月に策定した「働き方改革基本方針」にある「直ちに取り組むこと」と「全県一斉に取り組むこと」について、進み具合や実施に向けた課題等が話し合われました。

今回は、「全県一斉の取組」について協議した様子をお伝えします。



保護者理解、
県民の理解が
欠かせない

全県で一斉に取り組むこと

◆ 時間外の一定時刻以降の電話には、**留守番電話**で対応

◆ 長期休業期間においては一定期間の**学校閉庁日**を設定

◆ 月2回以上の**定時退勤日**を全ての学校で設定し、実施

緊急対応や担
任の先生への
相談はどうな
るのか心配



留守電になる
時間の設定は
学校の事情を
加味していく

その日はホント
に定時退勤でき
ているのか



対応策の種類や
経費を比較し研
究しておきたい

代わりに受電す
る役所の業務と
調整が必要

対応を学校ごと
ではなくセンタ
ー化できないか

できることから実
施を勧めたい
全県一斉の期日を
指定できないか

推進会議で出されたご意見、アイデア、課題を整理して、7月には専門家等による検討会議で検討し、次回推進会議（9月）に報告します。

学校における働き方改革は、学校で働き続けるわたしたちの生き方までも考え直す改革です。

このおたよりでは、県教委、市町村教委、PTA、学校の取組などを不定期にお知らせしてまいりたいと思っています。「うちの町、学校では、こんな取組を始めたよ」「こういう職場になるといいな」といった情報を、ぜひお寄せください。 ⇒ gimukyo@pref.nagano.lg.jp (カイカク係あて受付中)